

令和3年度 指定管理業務事業評価書

施設所管課 生涯学習課

1 指定管理者

施設名	吉野川市文化研修センター
設置の目的	市民の文化の健全な発展と福祉の向上を図るため。
指定管理者	特定非営利活動法人 吉野川市文化協会
指定期間	令和3年4月1日から令和7年3月31日まで
指定管理者が行う業務の範囲	施設及び設備の維持管理、利用の許可、利用料金の收受、講座の実施

2 利用者数等の状況

項目(利用人数、催し物参加者数等、苦情件数等)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数等	67,012人	69,828人	37,734人	61,049人
苦情・要望等件数	0件	0件	0件	0件

3 施設の利用状況・サービスの提供

評価項目	執行状況及び自己評価(指定管理者記載)
施設等の利用許可(貸館)に関する業務	利用者が安全・安心・快適に施設を利用していただけるよう、施設の管理・保全に万全を期する。地域文化施設として、市民・NPO・企業等さまざまな分野の人々・団体が集い、交流し、情報発信する施設となっている。
サービスの提供に関する業務	文化事業や文化施設運営の特性を踏まえた評価指標、評価方法を検討し、ミッションステートメントの達成度などを事業別アンケートにより評価指標の構築を視野に入れ運営。文化施設の有効活用として貸館や講座を通しての市民の文化向上だけでなく、個性ある地域創出、地域の文化力を積極的に施設を活用して施設利用者にサービスを行っている。
担当課モニタリング結果	(所管課記載)
評価	コロナ禍の影響で、4～5月にかけ臨時休館や利用制限を余儀なくされ、これまで実施してきた事業に制限がかかったことにより利用者が減少しているが、指定管理者の努力により感染対策を実施して開催可能な事業を実施しており、他の施設に比べ減少幅が少なく、前年度比1.6倍の利用者があり、厳しい状況の中よい運営ができています。コロナ感染対策は適正に実施できている。
指示事項	特になし。

4 管理に係る実施状況(施設管理、事業運営、指定管理者の継続性・安定性)

評価項目	執行状況及び自己評価(指定管理者記載)
施設等の維持・管理に関する業務	効率的・効果的な維持管理を行うため、メンテナンスサイクルを確実に循環させることで、市民の安全・安心を確保することはもとより、中長期的な維持管理・更新等に係るトータルコストを縮減し、予算の平準化を図りたい。
管理執行体制	文化施設の役割として市民と芸術やアーティストをつなぐことや地域に文化施設の活動を還元していくことを意識し管理運営を行っている。ホームページリニューアルやオンライン対応のセキュリティ対策をした施設としてもソフト面を強化することで、市民の財産施設の利用価値を実施している。
自主事業に関すること	県内初の日展所蔵作品展～併催～県内の日展会員・会友作品展を開催し、およそ2000人来館された。コロナ禍でも市民に芸術文化が共にあると感じる企画展であった。
担当課モニタリング結果	(所管課記載)
評価	施設の老朽化や耐用年数の経過により修繕・更新・取替が増加しているなか、指定管理者において適切に点検、管理ができています。過年度益金を利用し、機器の修繕・更新をしていただき適切に更新がなされている。コロナ感染対策についても、施設の換気・消毒や利用者の感染対策が適切に実施できている。感染対策による利用制限のなか、感染縮小時期に開催可能な自主事業を選択し実施され、特に県内初の日展所蔵作品展を開催するなどし、多くの利用者を動員する事業を実施できている。今後も、少しずつ設備の更新に努められたい。
指示事項	特になし。

5 収支状況(費用効果)

評価項目	執行状況【指定管理業務】(指定管理者記載)	
	実績	計画
経費等の収支の状況 【指定管理業務】	【収入】	【収入】
	指定管理委託料 14,058,000円	指定管理委託料 14,058,000円
	使用料収入 2,821,913円	使用料収入 2,500,000円
	講座収入 10,593,000円	講座収入 8,300,000円
	雑収入 434,477円	雑収入 30,000円
	受取利息 362円	
	繰入金(過年度益金) 1,806,055円	
	収入合計 29,713,807円	収入合計 24,888,000円
	【支出】	【支出】
	職員給与 12,323,349円	職員給与 11,530,000円
	委託料 2,147,076円	委託料 1,940,000円
	光熱水道費 1,918,196円	光熱水道費 1,700,000円
	講師料 7,999,500円	講師料 6,000,000円
	使用料及び賃借料 365,626円	使用料及び賃借料 300,000円
	手数料 39,318円	手数料 42,000円
	修繕料 1,418,713円	修繕料 910,000円
	消耗品費 164,917円	消耗品費 290,000円
	印刷製本費 466,638円	印刷製本費 190,000円
	損害保険料 103,240円	損害保険料 100,000円
	通信運搬費 708,983円	通信運搬費 180,000円
	福利厚生費 65,571円	福利厚生費 60,000円
	旅費交通費 387,260円	旅費交通費 380,000円
	雑費 92,046円	雑費 46,000円
	備品費 134,781円	備品費 100,000円
	研修費	研修費 20,000円
	消費税 1,318,593円	消費税 1,100,000円
	法人税 60,000円	法人税
	支出合計 29,713,807円	支出合計 24,888,000円
収支差引(次年度繰越金)		0円

評価項目	執行状況【自主事業】(指定管理者記載)	
	実績	計画
経費等の収支の状況 【自主事業】	【収入】	【収入】
	自主事業収入 1,111,564円	370,000円
	収入合計 1,111,564円	収入合計 370,000円
	【支出】	【支出】
	自主事業支出 1,771,559円	370,000円
	支出合計 1,771,559円	支出合計 370,000円
担当課モニタリング結果	(所管課記載)	
評価	コロナの影響で感染対策による消毒の消耗品費や人件費等の経費が必要となり、これまでに不要であった費用を負担しなければならなくなり指定管理者の負担となっている。また、コロナが始まり大幅な利用者減となり、収入においてもコロナ前に比べ減となっていたが、昨年度は、指定管理者の努力により、感染対策による利用制限のなか、事業の継続を図ることができ、感染縮小時期に開催可能な自主事業も実施され、収入を回復することができている。指定管理者の努力や工夫により経費の削減に努められている。	
指示事項	特になし。	

6 その他

評価項目	執行状況及び自己評価(指定管理者記載)	
	実績	計画
来場者からの意見・要望等の対応	施設の老朽化に伴いホールの絨毯張替えを行いたいが、多額な修繕費を要するため展示方法を工夫して対応している。芸術普及活動は、地域文化施設にとって、どのような意義や効果を有しているのかを意識し運営をしたい。	
その他特記事項	特になし。	
担当課モニタリング結果	(所管課記載)	
評価	築34年経過し、施設の老朽化が進んでおり、様々な箇所修繕が必要となっている。指定管理者の努力により、高額な修繕とならないように、早期発見、早期修繕が実施されており、適切に管理がなされている。少しずつ施設の修繕に努められたい。	
指示事項	特になし。	

7 昨年度の改善指示事項の対応

指示事項(何を、いつまでに)	担当・分担	対応状況(進捗・納期等)
特になし。	・市 ・指定管理者	